

# 平成26年度 事業報告書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

学校法人 園田学園

## (目次)

<b>1</b>	法人の概要	1
1	学校法人の沿革	
2	設置する学校・学部・学科・コース等	
3	入学定員と学生・生徒・園児数の状況	
4	役員・教職員の人数	
5	施設等の状況	
<b>2</b>	事業の概要	6
1	事業の概況	
2	財務の概要	
■	当該年度決算の概要	
①	【資金収支計算書】	
②	【消費収支計算書】	
③	【貸借対照表】	
<b>3</b>	参考資料	13
1	決算推移(過去5ヶ年と決算年度)	
2	人員推移(過去5ヶ年と決算年度)	

# 1 法人の概要

## 1 学校法人の沿革

(※:沿革については、大学は学部を、短期大学は学科を基に記載している。)

昭和12年12月	財団法人園田教育振興会を設立
昭和13年4月	園田高等女学校を開校
昭和22年4月	園田学園中学校を開校
昭和23年4月	園田学園高等学校を開校
昭和26年4月	学校法人園田学園を設立(私立学校法により財団法人園田教育振興会を改める)
昭和28年4月	園田学園幼稚園を開園
昭和30年4月	園田学園小学校を開校
昭和38年4月	園田学園女子短期大学を開学(家政科)
昭和41年4月	園田学園小学校の募集を停止 園田学園女子大学を開学(文学部)
昭和43年4月	園田学園女子短期大学に文科、幼児教育科を設置
昭和56年4月	園田学園女子大学短期大学附属学が丘幼稚園を開園
昭和58年4月	大岡山グリーンキャンパスを開設(兵庫県豊岡市)
平成1年2月	園田学園女子大学附置近松研究所を開設
平成5年4月	そのだクライストチャーチ・キャンパス(SCC)を開設 (ニュージーランド・クライストチャーチ教育大学(現 カンタベリー大学) 園田学園女子短期大学の家政科を生活文化学科に、幼児教育科を幼児教育学科に改称)
平成6年4月	園田学園女子大学の文学部を改組し、国際文化学部を設置 園田学園女子大学短期大学の文科を改組し、国際文化学科を設置 園田学園女子短期大学を園田学園女子大学短期大学部に改称 園田学園女子短期大学附属学が丘幼稚園を園田学園女子大学短期大学部附属学が丘幼稚園に改称
平成9年3月	園田学園女子大学短期大学部の文科を廃止 園田学園小学校を廃止
平成11年3月	園田学園女子大学の文学部を廃止
平成13年3月	園田学園女子大学短期部の国際文化学科を廃止
平成14年4月	園田学園女子大学に人間健康学部を設置
平成18年4月	園田学園女子大学に未来デザイン学部を設置 園田学園女子大学短期大学部附属学が丘幼稚園を園田学園女子大学附属学が丘幼稚園に改称
平成20年4月	園田学園女子大学に人間教育学部を設置
平成22年3月	園田学園女子大学の国際文化学部を廃止
平成26年3月	園田学園女子大学の未来デザイン学部を廃止

## 2 設置する学校・学部・学科・コース等

### (1)園田学園女子大学(昭和41年4月開学)

人間健康学部	総合健康学科 人間看護学科 食物栄養学科
人間教育学部	児童教育学科

### (2)園田学園女子大学短期大学部(昭和38年4月開学)

生活文化学科 幼児教育学科
------------------

### (3)園田学園高等学校(昭和23年4月開校)

普通科	特別進学コース (総合進学コース) 進学コース 総合コース
-----	----------------------------------------

### (4)園田学園中学校(昭和22年4月開校)

### (5)園田学園幼稚園(昭和28年4月開園)

### (6)園田学園女子大学附属学が丘幼稚園(昭和56年4月開園)

3 入学定員と学生・生徒・園児数の状況(平成26年5月1日現在)

(1)園田学園女子大学

(単位:人)

年	学 部	学 科	定員	現員	対定員 差 異
1	人間健康学部	総合健康学科	95	106	11
		人間看護学科	80	93	13
		食物栄養学科	80	89	9
	人間教育学部	児童教育学科	95	105	10
	小 計			350	393
2	人間健康学部	総合健康学科	95	110	15
		人間看護学科	80	89	9
		食物栄養学科	80	88	8
	人間教育学部	児童教育学科	95	110	15
	小 計			350	397
3	人間健康学部	総合健康学科	95	103	8
		人間看護学科	80	93	13
		食物栄養学科	80	85	5
	人間教育学部	児童教育学科	120	100	△ 20
	小 計			375	381
4	人間健康学部	総合健康学科	95	112	17
		人間看護学科	80	108	28
		食物栄養学科	80	80	0
	人間教育学部	児童教育学科	120	53	△ 67
	小 計			375	353
合計	人間健康学部	総合健康学科	380	431	51
		人間看護学科	320	383	63
		食物栄養学科	320	342	22
		計	1,020	1,156	136
	人間教育学部	児童教育学科	430	368	△ 62
			1,450	1,524	74

(2)園田学園女子大学短期大学部

(単位:人)

年	学 科	定員	現員	対定員 差 異
1	生活文化学科	90	53	△ 37
	幼児教育学科	120	127	7
	小 計	210	180	△ 30
2	生活文化学科	90	51	△ 39
	幼児教育学科	120	125	5
	小 計	210	176	△ 34
合計	生活文化学科	180	104	△ 76
	幼児教育学科	240	252	12
	小 計	420	356	△ 64

## (3)園田学園高等学校

(単位:人)

年	科	コース	募集人数	現員	対募集 差異
1	普通科	特別進学コース	60	24	△ 36
		進学コース	140	121	△ 19
		総合コース	70	104	34
	小	計	270	249	△ 21
2	普通科	特別進学コース	60	12	△ 48
		進学コース	140	136	△ 4
		総合コース	70	88	18
	小	計	270	236	△ 34
3	普通科	特別進学コース	60	29	△ 31
		総合進学コース	250	143	△ 107
	小	計	310	172	△ 138
合 計	普通科	特別進学コース	180	65	△ 115
		総合進学コース	250	143	△ 107
		進学コース	280	257	△ 23
		総合コース	140	192	52
			850	657	△ 193

## (4)園田学園中学校

(単位:人)

年			募集人数	現員	対募集 差異
1			60	20	△ 40
2			60	28	△ 32
3			60	33	△ 27
合 計			180	81	△ 99

## (5)園田学園幼稚園

(単位:人)

年		組	募集人数	現員	対募集 差異
1		年少	35	31	△ 4
2		年長	35	39	4
合 計			70	70	0

## (6)園田学園女子大学附属学が丘幼稚園

(単位:人)

年		組	募集人数	現員	対定員 差異
1		年少	50	47	△ 3
2		年中	70	69	△ 1
3		年長	70	70	0
合 計			190	186	△ 4

## (7)園田学園合計

(単位:人)

			定員 (募集人数)	現員	対定員(募集) 差異
学 園 総 計			3,160	2,874	△ 286

4 役員・教職員の人数(平成26年5月1日現在)

(1)役員・評議員 (単位:人)

区分	理事	監事	評議員
常勤	5	0	5
非常勤	4	2	17
合計	9	2	22

(2)職員 (単位:人)

区分	法人	大学	短大	高校	中学	園田幼稚園	学が丘幼稚園	学園合計
本務	4	69	14	8	1	0	2	98
兼務	0	65	4	17	5	0	4	95
合計	4	134	18	25	6	0	6	193

(3)教員

園田学園女子大学

(単位:人)

	専任						兼任	合計
	教授	准教授	講師	助教	助手	計		
人間健康学部	30	20	3	8	13	74	67	141
人間教育学部	8	7	1	2	0	18	37	55
合計	38	27	4	10	13	92	104	196

園田学園女子大学短期大学部

(単位:人)

	専任						兼任	合計
	教授	准教授	講師	助教	助手	計		
生活文化学科	6	3	0	0	0	9	16	25
幼児教育学科	4	4	0	3	0	11	28	39
合計	10	7	0	3	0	20	44	64

園田学園高等学校

(単位:人)

	専任					兼任	合計
	教諭	助教諭	講師	助手	計		
合計	30	0	15	0	45	17	62

園田学園中学校

(単位:人)

	専任					兼任	合計
	教諭	助教諭	講師	助手	計		
合計	6	0	2	0	8	0	8

園田学園幼稚園

(単位:人)

	専任					兼任	合計
	教諭	助教諭			計		
合計	3	0			3	4	7

園田学園女子大学附属学が丘幼稚園

(単位:人)

	専任					兼任	合計
	教諭	助教諭			計		
合計	7	0			7	15	22

※兼任教員はプール指導教員を含む。

園田学園合計

(単位:人)

	専任					兼任	合計
	教授(諭)	准教授(諭)	講師	助手	計		
総計	94	34	21	13	175	184	359

※教授(諭)数には、学長、校長、園長を含む

## 5 施設等の状況

主な施設の状況は次のとおりである。

平成27年3月31日

所在地	施設等	面積等	取得価額	帳簿価額	摘要
尼崎市南塚口町7丁目29番1号 園田学園女子大学 園田学園女子大学短期大学部	校地	m <sup>2</sup> 36,450.52	千円 233,072	千円 233,072	
	校舎等 11棟	32,268.46	6,362,273	2,609,925	
尼崎市南塚口町7丁目23番17号 園田学園女子大学 園田学園女子大学短期大学部	校地	1,161.00	224,797	224,797	
尼崎市栗山町1丁目4番1号 園田学園女子大学 園田学園女子大学短期大学部	校地	3,894.56	785,240	785,240	
	スポーツセンター	4,077.50	747,387	746,160	
尼崎市南塚口町1丁目24番16号 園田学園中学校 園田学園高等学校	校地	18,928.52	80,288	80,288	
	校舎 3棟	10,375.07	1,010,315	306,636	
	体育館等 4棟	5,193.69	1,732,261	877,786	
尼崎市南塚口町2丁目18番21号 園田学園幼稚園	校地	1,202.59	197,937	197,937	
	園舎等 3棟	315.77	15,318	3,687	
神戸市垂水区学が丘1丁目10番 園田学園女子大学附属学が丘幼稚園	校地	2,000.11	88,205	88,205	
	園舎 1棟	1,388.48	276,246	77,744	

## 2 事業の概要

### 1. 事業の状況

#### 学校法人園田学園 平成26年度事業報告の概要

はじめに

本学園は、「捨我精進—他者と支えあう人間の育成—」の建学の精神に基づき、各設置校でその設置の趣旨と時代の要請に呼応した教育を展開している。

しかしながら、近年の少子化、学生、生徒、園児や保護者のニーズの多様化、および昨今の経済不況等により私学を取り巻く環境は年々厳しさを増している。

さらに、大学・短期大学では、近隣大学での類似学部・学科の増設による定員の獲得競争、補助金の減少による競争的な補助金の獲得競争が進み、二極化が継続している。また、中学・高等学校では、公立高等学校の入学者選抜方法の変更および授業料無償化とそれにとまなう近隣府県の政策の違いにより、高等学校の生徒の確保はもとより、中学校の生徒の確保へも影響が及び激しい状況にある。

こうした状況を踏まえ、本学園は各設置校において充実した教育・研究活動を継続的にこなすための経営基盤の安定に向けて、平成18年度から進めた経営構造の適正化を基に、平成21年度に「学校法人園田学園 経営改善計画 平成21年度～平成25年度(5カ年)」を策定し、事業を進めた結果、帰属収支黒字化を達成することができた。これを維持・安定化させるために、新たに平成27年度から平成29年度までの3ヶ年の包括的な中期事業計画(骨太の方針)を別に定め、安定経営に向けた施策を推進することとした。

特に、「学生の受け入れ」及び「財務」の改善に学園全体として取り組むことが必要であり、この取組みに向けて、経営改善計画に基づき、推進した施策のうち、主なものを述べる。

なお、各部門、部署の詳細な事業報告は、別紙「平成26年度部署別決算事業報告書」のとおりである。

#### I. 学生・生徒等の受け入れについて

定員充足又は維持のための積極的戦略策に基づき、次のことを重点に行なった。

##### 1. 教育・研究内容の充実

###### ○学園

- ①教職員、組織が連携し、学園としての教育環境の充実に努めた。
- ②学園の中学教育の質保証、高校教育の質保証、大学教育の質保証を強化するなかで、中学教育、高校教育、大学教育の有機的な接続に努めた。

###### ○大学・短期大学

- ①共通教育について、本学独自の初年次教育・リメディアル教育(\*1)を遂行し、教養教育に基づく学士力の向上に努めた。
- ②専門教育について、学部、学科の教育理念及び人材育成の目的に基づき、それぞれ学部、学科のカリキュラムの改善を行い、教育の質の向上に努めた。
- ③本学の特色である経験値教育について、アクティブラーニング(\*2)との関連づけなどを図り、専用教室を活用して、更なる浸透と向上を推進した。
- ④教育・研究内容を充実させ教育の質を向上させることは、教育職員の使命であるため、各教員の研究業績の向上を図り、その情報を広く開示することに努めた。
- ⑤外部資金による教育研究環境の充実を目指し、積極的な取り組みを進めた。また、昨年度採択を得た「地(知)の拠点整備事業」を推進した。
- ⑥学科間の連携による教育・研究を推進し、本学の特色としての強みの醸成に努めた。

###### ○中学校・高等学校

- ①新コース設置により、特別進学コース、進学コース、総合コースの各特色に基づき、出口目標を明確にした教育の展開を図った。
- ②女性学—女性の学び—を改善し、さらなる充実に努めた。
- ③より良い学習習慣を身につけ、基礎学力の向上を図るため、「7つの習慣J」、「公文学習」等の取り組みを進めた。
- ④学力の伸長を図るため、習熟度別の授業方法や自主学習「プッシュアップ」、「ブラッシュアップ」等の取り組みを進めた。

### ○幼稚園

- ①両幼稚園の交流研修や他の研修への参加、研究保育の実施等により、指導力と保育技術の向上に努めた。

## 2. 学生・生徒・園児の支援施策の充実

### ○大学・短期大学

- ①教育・研究等の教学支援を中心とする「教学支援部」と学生生活・キャリア等の学生支援を中心とする「学生支援部」が連携して、学生に対してきめ細やかな支援を実施した。
- ②研究室の集中化、教室の用途変更により、施設の有効活用とアメニティ空間の設置を進めた。

### ○中学校・高等学校

- ①生徒の安心安全の環境整備として、正門前に警備員を配備した。

### ○幼稚園

- ①保育室、職員室等の整備を行い、教育環境の充実を図った。

## 3. 戦略的・効果的な広報の展開

### ○学園

- ①幼稚園及び中・高・大の一貫による女子教育の機関として、地域に向けて学園の総合的な広報を展開した。

### ○大学・短期大学

- ①国家試験の合格率、資格を生かした就職率の向上を図るなど、各学科の特性を踏まえた日々の教育の成果による広報活動を展開した。
- ②特色となる教育・研究内容等の積極的な広報活動を、入試広報部を中心として展開することに努めた。
- ③高等学校への出前授業等に積極的に出講し、直接、高校生に学科の教育を施し、入学動機に繋がる広報に努めた。
- ④人間教育学部児童教育学科、短期大学部生活文化学科の募集広報活動について、学科と入試広報部がさらに協働し、広報の強化に務めた。
- ⑤中・四国及び山陰地方を強化エリアとして、学生募集及び広報活動を展開した。

### ○中学校・高等学校

- ①全教職員への研修等により、新コースを含むコースごとのカリキュラム、学びの特色を理解し、全教職員が総力を挙げて、募集活動を展開した。
- ②新聞、バス広告などの広報媒体を活用し、地域に根ざした広報を展開した。
- ③学校見学会、説明会、体験授業等のさらなる充実を図った。

### ○幼稚園

- ①未就園児に対する子育て支援事業を積極的に行い、入園に繋がる取り組みを進めた。

## II. 財務について

部署別決算単位において、平成26年度末での帰属収支差額黒字化を達成させるため、帰属収入の増収と消費支出の削減に努めた。

### ○学園全体

- ①「学校法人園田学園 経営改善計画 平成21年度～平成25年度(5カ年)」により、達成された帰属収支差額黒字化を維持・安定させるため、平成27年度から平成29年度までの3ヶ年の包括的な中期事業計画(骨太の方針)を別に定めた。

### ○大学・短期大学

- ①帰属収入の増収については、教育の質の向上を図り、学生への教育の満足度を高め、入学者の増と退学者の減により、学生の増加に伴う学生納付金の増収に努めた。
- ②消費支出については、経常的な経費については削減を図り、財務改善に繋げた。

### ○中学校・高等学校

- ①帰属収支差額黒字化のためには、生徒数の増が必修条件であり、コース改編に全教職員一丸となり取り組み、成功に導くように努めた。
- ②コース改編に基づく中学・高校の規模の適正化を図り、教職員適正基準を設け、収支バランスの整った財政構造の構築を目指した。

### ○幼稚園

- ①園児数が定員を達成しており帰属収支差額は黒字であるが、さらに経営構造を見直し、黒字額の増額に努めた。

### Ⅲ. 人事について

経営改善計画に則った適正化に努めた。

#### ○大学・短期大学

- ①平成27年度から実施する GPA 制度(\*3)・キャップ制(\*4)の本格導入に向けて、カリキュラムの検討を行い、専任教員の授業担当基準の見直しや、非常勤講師の依存削減に努めた。  
②人材育成計画を策定して、体系的な研修制度の確立に努めた。

#### ○中学校・高等学校

- ①コース改編に基づく教職員組織の適正化に努めたが、教職員適正基準の設定には至らなかった。

#### ○幼稚園

- ①教職員数は適正人数であるが、新任の教員等についての指導育成に努めた。

### Ⅳ. その他

#### ○大学・短期大学

新体育館建設については、平成26年4月に着工し、平成27年3月末に竣工した。

#### ○中学校・高等学校

老朽化する校舎の建て替え計画の策定に着手した。

- (\*1)【リメディアル教育】大学教育を受ける前提となる基礎的な知識等について行われる教育。(大学評価・学位授与機構用語集)  
(\*2)【アクティブ・ラーニング】教員による一方向的な講義形式の教育とは異なり、学修者の能動的な学修への参加を取り入れた教授・学習法の総称。学修者が能動的に学修することによって、認知的、倫理的、社会的能力、教養、知識、経験を含めた汎用的能力の育成を図る。発見学習、問題解決学習、体験学習、調査学習等が含まれるが、教室内でのグループ・ディスカッション、ディベート、グループ・ワーク等も有効なアクティブ・ラーニングの方法である。(文部科学省用語集)  
(\*3)【GPA制度】授業科目ごとの成績評価に対して、GP(グレードポイント)を付し(例えば、5段階(A、B、C、D、E)の成績評価に対して、それぞれ4、3、2、1、0のGP)、この単位当たりの平均を出し、その一定水準を卒業などの要件とする制度。学修の状況及び成果を示す指標としてのGPAを算出することにより、学生の学習意欲の向上及び適切な修学指導に資することを目的とする。(大学評価・学位授与機構)  
(\*4)【キャップ(CAP)制】学生が各年次にわたって適切に授業科目を履修するよう、1年間又は1学期に履修登録できる単位数に上限を設ける制度。(大学評価・学位授与機構)

2 財務の概要

■ 平成26年度決算の概要

資金収支計算書、消費収支計算書、貸借対照表について、その主な内容をご報告致します。

①【資金収支計算書】

(単位:千円)

収入の部		支出の部	
科目	決算	科目	決算
学生生徒等納付金収入	2,815,708	人件費支出	2,326,581
手数料収入	60,830	教育研究経費支出	816,761
寄付金収入	55,131	管理経費支出	292,505
補助金収入	683,140	借入金等利息支出	7,572
資産運用収入	44,822	借入金等返済支出	320,435
資産売却収入	548,713	施設関係支出	531,721
事業収入	144,921	設備関係支出	80,549
雑収入	145,048	資産運用支出	867,562
借入金収入	187,100	その他支出	295,963
前受金収入	522,403	資金支出調整勘定	△ 425,983
その他収入	491,437	次年度繰越支払資金	1,125,548
資金収入調整勘定	△ 622,007		
前年度繰越支払資金	1,161,968		
収入の部合計	6,239,214	支出の部合計	6,239,214

資金収入は、学生生徒等納付金収入、手数料収入、補助金収入などの法人に帰属する収入のほか、翌年度に入学する学生生徒等の納付金である前受収入なども含めて総額は、5,077,246 千円です。一方、資金支出は、教職員の人件費、教育研究活動及び法人運営に必要な諸経費、施設設備費のほか、借入金返済などの支出も含めて総額は、5,113,666 千円です。その結果、次年度への繰越支払資金は、1,125,548 千円となりました。

(1)収入の部

○学生納付金収入は、学生・生徒・園児による入学金、授業料、教育充実費、実習費などが主な収入です。大学、短期大学、園田幼稚園の増収により、学園全体で前年度より67,000千円の増収をしました。  
 ○手数料収入は平成26年度の入学検定料が主なものです。高等学校での増収もありましたが、学園全体では前年度並み60,830千円でした。  
 ○寄付金収入は、大学・短期大学の育友会からの寄付金です。  
 ○補助金収入は、私立大学経常費補助金、兵庫県経常費補助金が主なものです。学園全体で前年度より減収となりました。特に、大学・短期大学で減少し、中学高等学校が10,000千円の増収、園田幼稚園が3,000千円増収となりました。  
 ○資産運用収入は、定期預金利息、有価証券利息、施設設備利用料収入が主なものです。前年度から3,000千円増収をしました。  
 ○資産売却収入は、長期6件、短期3件事業債等の満期償還、途中売却によるものです。  
 ○事業収入は、学生寮収入、公開講座収入等が主なものです。  
 ○雑収入は、退職金財団交付金が主なものです。大学18名、短期大学3名、高等学校10名、中学2名、学が丘幼稚園 1名、園田幼稚園1名 計35名の退職者によるものです。  
 ○借入金収入は中学校・高等学校は経常資金の短期借入金です。  
 ○前受金収入は、平成27年度入学生生の入学金、前期授業料、実験実習費等です。  
 ○その他の収入は、前期末未収入金収入、貸付金回収収入、預り金受入収入などです。  
 ○資金収入調整勘定は、以上の発生収入のうち、期末未収入金となったもの、又は前年度にすでに入金された前期末前受金などの額を控除するものです。

(2)支出の部

- 人件費支出は、本務教職員給、兼務教職員給、退職金などの支出です。学園全体で前年度より52,000千円の支出増加になりました。
- 教育研究経費支出は、各部門の教育活動に要した消耗品費、光熱水費、奨学費、報酬委託手数料などの資金支出です。前年度から9,000千円の減少になりました。
- 管理経費支出は、学生・生徒・園児募集、その他各部門の全般管理、法人などの活動に要した資金支出です。前年度より33,000千円減少しています。
- 借入金等利息支出は、日本私立学校振興・共済事業団、銀行からの借入金に対する利息支出です。
- 借入金等返済支出は、日本私立学校振興・共済事業団、銀行への借入金の返済支出です。
- 施設関係支出は、中学・高校では正門守衛室、大学では1号館の空調工事、教室の体育館の建設費用等が主な用途です。
- 設備関係支出は、教室の机、椅子等の更新、研究室機器備品の更新、その他の機器備品、図書の購入費です。
- 資産運用支出は、事業債等購入の支出です。
- その他の支出は、奨学貸付金、前期末未払金、預り金等の支出です。
- 予備費の使用はありませんでした。
- 資金支出調整勘定は、以上の発生支出のうち、期末未払金となったもの、又は前年度にすでに支払済みの前期末前払金の額を控除するものです。

⑥【消費収支計算書】

(単位:千円)

消費収入の部			消費支出の部		
科 目	決 算	構成比率	科 目	決 算	構成比率
学生生徒等納付金	2,815,708	71.2%	人件費	2,291,929	61.2%
手数料	60,830	1.5%	教育研究経費	1,121,314	30.0%
寄付金	56,755	1.4%	管理経費	312,588	8.4%
補助金	683,140	17.3%	借入金等利息	7,572	0.2%
資産運用収入	44,822	1.1%	資産処分差額	9,587	0.3%
資産売却差額	1,417	0.1%	徴収不能引当繰入額	0	0.0%
事業収入	144,921	3.7%	徴収不能額	0	0.0%
雑収入	145,048	3.7%	予備費	0	0.0%
帰属収入の部合計	3,952,641	100.0%	(減価償却額)	( 324,636 )	
基本金組入額(△)	△ 89,163		消費支出の部合計	3,742,990	100.0%
消費収入の部合計額	3,863,478		当年度消費収入(△支出)超過額	120,488	
			前年度繰越消費収入(△支出)超過額	△ 9,750,701	
			翌年度繰越消費収入(△支出)超過額	△ 9,630,213	

※(減価償却額)は、再掲

構成比率は帰属収入を分母として、各科目の比率を算出しています。

学生納付金と補助金で帰属収入の 88.5% を占めています。

(1)消費収入の部

- 帰属収入の部は、学生生徒等納付金、手数料、寄付金、補助金などの法人に帰属する負債とならない収入で、3,952,640千円となりました。
- 寄付金は、現物寄付金が含まれ56,755千円となりました。
- 基本金組入額は、学校法人が運営に必要な機器備品・図書などの取得、過年度に施設・設備の取得のために借り入れた借入金の返済などの資金的支出に充てる額で、89,163千円となりました。
- 消費収入は、消費支出に充当できる収入のことで、帰属収入から基本金組入額を控除して算出され、3,863,478千円となりました。

(2)消費支出の部

- 人件費は、退職金について「資金支出」で実際に資金支出された額が計上されますが、「消費支出」では、発生経費である退職給与引当金繰入額73,346千円等を含めて計上しています。
- 教育研究経費及び管理経費は、発生経費である減価償却額324,636千円を含めて計上しています。
- 資産処分差額は、機器備品、図書などの廃棄に伴う除却損です。
- 消費支出は、前年度より68,024千円が増加しました。

(3)当年度消費収支差額等

- 当年度消費収支差額は前年度より4,500千円の減少となり、120,487千円の収入超過となりました。大学・短期大学の消費収支差額は黒字となり、各部門も前年と比べて収支は改善しました。今後とも、より一層の財政基盤の安定に努めていき、支出超過の縮小に取り組みます。

◎【貸借対照表】

貸借対照表について、前年度末からの増減の主な理由をご報告いたします。

(単位:千円)

資産の部				負債の部			
項目	前年度決算	決算	対前年度差異	項目	前年度決算	決算	対前年度差異
固定資産	9,379,133	9,772,793	393,660	固定負債	1,771,142	1,594,531	△ 176,611
有形固定資産	7,584,511	7,864,183	279,672	長期借入金	748,550	641,625	△ 106,925
土地	2,122,202	2,122,202	0	退職給与引当金	958,547	923,896	△ 34,651
建物	4,486,716	5,054,094	567,378	長期未払金	64,045	29,010	△ 35,035
構築物	219,624	208,219	△ 11,405	流動負債	927,643	1,207,158	279,515
教育用備品	304,576	277,791	△ 26,785	短期借入金	135,235	108,825	△ 26,410
その他備品	47,710	42,184	△ 5,526	未払金	143,804	460,533	316,729
図書	163,960	153,607	△ 10,353	前受金	531,287	522,403	△ 8,884
車両	7,673	6,086	△ 1,587	預り金	84,751	83,246	△ 1,505
建設仮勘定	232,050	0	△ 232,050	修学旅行費預り金	32,566	32,151	△ 415
その他固定資産	1,794,622	1,908,610	113,988	負債の部合計	2,698,785	2,801,689	102,904
電話加入権	4,068	4,068	0	1号基本金	16,702,081	17,024,003	321,922
差入保証金	10,050	10,050	0	2号基本金	639,513	406,754	△ 232,759
[徴収不能引当金]	△ 10,000	△ 10,000	0	4号基本金	425,000	425,000	0
出資金	34,625	34,920	295	基本金	17,766,594	17,855,757	89,163
長期有価証券	1,474,726	1,494,696	19,970				
[徴収不能引当金]	0	0	0	消費収支差額	△ 9,750,701	△ 9,630,213	120,488
長期貸付金	81,673	75,396	△ 6,277				
[徴収不能引当金]	△ 520	△ 520	0				
長期預金	200,000	300,000	100,000				
流動資産	1,335,545	1,254,440	△ 81,105				
現金預金	1,161,968	1,125,548	△ 36,420				
未収入金	136,599	90,831	△ 45,768				
[徴収不能引当金]	0	0	0				
短期貸付金	3,767	4,217	450				
短期有価証券	0	0	0				
仮払金	0	0	0				
前払金	646	1,693	1,047				
修学旅行費預資産	32,565	32,151	△ 414				
合計	10,714,678	11,027,233	312,555	合計	10,714,678	11,027,233	312,555

(1)資産の部

- 有形固定資産は、体育館建設等の増加により、前年度より279670千円が増加しました。
- その他の固定資産は113,987千円が増加しました。
- 流動資産は、前年度より81,103千円が減少しました。
- 資産の合計として、前年度より長期預金を主に312,555千円が増加しました。

(2)負債の部

- 固定負債は、長期借入金の返済、退職給与引当金などにより、前年度より176,611千円減少しました。
- 流動負債は、前年度より279,516千円増加しました。
- 負債の合計としては、前年度より102,905千円増加しました。

(3)基本金の部

- 基本金は施設、設備等の取得及び過年度に取得のため、借入金の返済により1号基本金が増加しましたが、2号基本金からの振替額232,759千円を含んでおります。

(4)消費収支差額の部

- 消費収支差額は、基本金組み入れ額に設備借入金の返済もあり、当年度の消費収入超過額120,487千円により、翌年度への繰越消費支出超過額は減少し9,750,700千円となりました。

3 参考資料

1 決算推移(平成21年度～平成25年度:過去5ヶ年と決算年度)

(1) 資金収支決算の推移

(単位:千円)

科目	年度							
	決算額							
	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	前年比	対5年前比
収入の部								
学生生徒等納付金収入	2,566,953	2,516,181	2,528,157	2,613,937	2,748,520	2,815,708	67,188	109.7%
手数料収入	51,267	52,334	59,039	59,155	61,292	60,831	▲ 461	118.7%
寄付金収入	4,400	4,836	4,800	4,877	8,402	55,131	46,729	1253.0%
補助金収入	770,992	751,143	736,289	696,382	766,540	683,140	▲ 83,400	88.6%
資産運用収入	42,792	24,200	23,539	31,173	41,074	44,822	3,748	104.7%
資産売却収入	1,497,119	1,152,111	953,719	560,147	795,560	548,713	▲ 246,847	36.7%
事業収入	158,816	139,413	139,987	145,600	151,820	144,920	▲ 6,900	91.3%
雑収入	153,631	196,562	222,138	167,826	171,164	145,048	▲ 26,116	94.4%
借入金等収入	226,900	460,015	956,600	490,700	690,500	187,100	▲ 503,400	82.5%
当該年度収入計(A)	<b>5,472,870</b>	<b>5,296,795</b>	<b>5,624,268</b>	<b>4,769,797</b>	<b>5,434,872</b>	<b>4,685,413</b>	<b>▲ 749,459</b>	<b>85.6%</b>
前受金収入	572,119	518,955	543,202	555,502	531,287	522,403	▲ 8,884	91.3%
その他の収入	802,449	507,941	335,525	463,111	547,914	491,437	▲ 56,477	61.2%
資金収入調整勘定	△ 716,204	△ 756,155	△ 735,436	△ 708,902	△ 692,100	△ 622,007	70,093	86.8%
前年度繰越支払資金	439,309	331,398	432,071	419,002	501,651	1,161,968	660,317	264.5%
収入の部計	6,570,543	5,898,934	6,199,630	5,498,510	6,323,624	6,239,214	▲ 84,410	95.0%
支出の部								
人件費支出	2,433,837	2,489,999	2,446,644	2,364,694	2,274,532	2,326,581	52,049	95.6%
教育研究経費支出	839,913	803,797	803,589	823,545	807,036	816,761	9,725	97.2%
管理経費支出	282,537	279,127	294,536	271,404	325,534	292,505	▲ 33,029	103.5%
借入金等利息支出	30,184	26,324	23,928	9,428	6,568	7,572	1,004	25.1%
借入金等返済支出	351,434	572,014	1,055,142	586,739	439,389	320,435	▲ 118,954	91.2%
施設関係支出	4,911	7,480	530	237	234,077	531,721	297,644	10827.1%
設備関係支出	34,539	96,769	45,071	182,650	87,595	80,549	▲ 7,046	233.2%
当該年度支出計(B)	<b>3,977,355</b>	<b>4,275,510</b>	<b>4,669,440</b>	<b>4,238,697</b>	<b>4,174,731</b>	<b>4,376,124</b>	<b>201,393</b>	<b>110.0%</b>
資産運用支出	2,150,741	1,130,346	946,573	719,615	514,775	867,562	352,787	40.3%
その他の支出	258,522	284,525	338,684	308,083	577,458	295,962	▲ 281,496	114.5%
資金支出調整勘定	△ 147,473	△ 223,518	△ 174,069	△ 269,536	△ 105,308	△ 425,982	▲ 320,674	288.9%
次年度繰越支払資金	331,398	432,071	419,002	501,651	1,161,968	1,125,548	▲ 36,420	339.6%
支出の部計	6,570,543	5,898,934	6,199,630	5,498,510	6,323,624	6,239,214	▲ 84,410	95.0%
歳入歳出差額(A)-(B)	1,495,515	1,021,285	954,828	531,100	1,260,141	309,289	▲ 950,852	20.7%

(2) 資金残高の推移

(単位:千円)

科目	年度							
	決算額							
	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	前年比	対5年前比
長期有価証券	1,447,334	1,600,437	1,642,818	1,853,414	1,474,726	1,494,696	19,970	103.3%
長期預金	213,000	100,000	100,000	100,000	200,000	300,000	100,000	140.8%
現金預金	331,398	432,071	419,003	501,651	1,161,968	1,125,548	▲ 36,420	339.6%
短期有価証券	347,901	99,977	0	0	0	0	0	0.0%
資金残高合計	2,339,633	2,232,485	2,161,821	2,455,065	2,836,694	2,920,244	83,550	124.8%

## (3)消費収支決算の推移

(単位:千円)

科目	年度							
	決算額							
	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	前年比	対5年前比
収入の部								
学生生徒等納付金	2,566,953	2,516,181	2,528,157	2,613,937	2,748,520	2,815,708	67,188	109.7%
手数料	51,267	52,334	59,039	59,155	61,292	60,831	▲ 461	118.7%
寄付金	7,352	8,057	8,393	8,507	10,602	56,755	46,153	772.0%
補助金	770,992	751,143	736,289	696,382	766,540	683,140	▲ 83,400	88.6%
資産運用収入	42,792	24,200	23,539	31,173	41,074	44,822	3,748	104.7%
資産売却差額	37,366	26,554	20,956	140,327	1,636	1,417	▲ 219	3.8%
事業収入	158,816	139,413	139,987	145,600	151,820	144,920	▲ 6,900	91.3%
雑収入	163,169	326,472	229,071	168,679	204,994	145,048	▲ 59,946	88.9%
帰属収入(A)	3,798,707	3,844,354	3,745,431	3,863,760	3,986,478	3,952,641	122,718	104.1%
基本金組入額	△ 154,602	△ 23,880	△ 89,069	△ 65,911	△ 186,522	△ 89,163	97,359	57.7%
消費収入の部計	3,644,105	3,820,474	3,656,362	3,797,849	3,799,956	3,863,478	63,522	106.0%
支出の部								
人件費	2,408,730	2,375,492	2,422,468	2,306,411	2,205,974	2,291,929	85,955	95.2%
教育研究経費	1,258,133	1,192,358	1,142,477	1,123,852	1,109,840	1,121,314	11,474	89.1%
管理経費	301,076	296,085	311,617	285,623	346,943	312,588	▲ 34,355	103.8%
借入金等利息	30,184	26,324	23,928	9,427	6,568	7,572	1,004	25.1%
資産処分差額	8,784	4,892	12,058	10,652	4,301	9,588	5,287	109.2%
徴収不能引当繰入額	71,302	481	70	0	0	0	0	0.0%
徴収不能額	421	0	0	0	1,341	0	▲ 1,341	0.0%
消費支出の部計(B)	4,078,630	3,895,632	3,912,618	3,735,965	3,674,967	3,742,991	68,024	91.8%
消費収支差額	△ 434,525	△ 75,158	△ 256,256	61,884	124,989	120,487	▲ 4,502	-27.7%
帰属収支差額(A)-(B)	△ 279,923	△ 51,278	△ 167,187	127,795	311,511	209,650	▲ 101,861	-74.9%

## ◆◆◆ 主要財務比率の経年比較表 ◆◆◆

比率	算式(x100)	決算							
		平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	前年比	対5年前比
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}}$	63.4%	61.8%	64.7%	59.7%	55.3%	58.0%	2.6%	-5.4%
人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	93.8%	94.4%	95.8%	88.2%	80.3%	81.4%	1.1%	-12.4%
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰属収入}}$	33.1%	31.0%	30.5%	29.1%	27.8%	28.4%	0.5%	-4.8%
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{帰属収入}}$	7.9%	7.7%	8.3%	7.4%	8.7%	7.9%	-0.8%	0.0%
消費支出比率	$\frac{\text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	107.4%	101.3%	104.5%	96.7%	92.2%	94.7%	2.5%	-12.7%

## (4) 貸借対照表の推移

(単位:千円)

科目	年度	決算額							前年比	対5年前比
		平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年			
資産の部										
固定資産		10,083,512	9,815,065	9,609,913	9,671,786	9,379,133	9,772,793	393,660	96.9%	
有形固定資産		8,361,160	8,057,719	7,738,887	7,589,153	7,584,511	7,864,183	279,672	94.1%	
土地		2,136,375	2,133,275	2,133,275	2,122,202	2,122,202	2,122,202	0	99.3%	
建物		5,348,634	5,093,360	4,870,683	4,674,701	4,486,716	5,054,094	567,378	94.5%	
構築物		310,966	286,066	257,097	236,323	219,624	208,219	▲ 11,405	67.0%	
教育備品		337,138	325,810	270,068	360,103	304,576	277,791	▲ 26,785	82.4%	
その他備品		22,522	21,064	20,854	20,001	47,710	42,184	▲ 5,526	187.3%	
図書		205,525	198,144	186,910	175,823	163,960	153,607	▲ 10,353	74.7%	
車両		0	0	0	0	7,673	6,086	▲ 1,587	0.0%	
建設仮勘定		0	0	0	0	232,050	0	▲ 232,050	0.0%	
その他の固定資産		1,722,352	1,757,346	1,871,026	2,082,633	1,794,622	1,908,610	113,988	110.8%	
電話加入権		4,068	4,068	4,068	4,068	4,068	4,068	0	100.0%	
差入保証金		10,050	10,050	10,050	10,050	10,050	10,050	0	100.0%	
徴収不能引当金		△ 10,000	△ 10,000	△ 10,000	△ 10,000	△ 10,000	△ 10,000	0	100.0%	
出資金		33,815	33,925	34,028	34,302	34,625	34,920	295	103.3%	
長期有価証券		1,447,334	1,600,437	1,642,819	1,853,415	1,474,726	1,494,696	19,970	103.3%	
徴収不能引当金		△ 71,302	△ 71,302	0	0	0	0	0	0.0%	
長期貸付金		95,387	90,168	90,581	91,318	81,673	75,396	▲ 6,277	79.0%	
徴収不能引当金		0	△ 450	△ 520	△ 520	△ 520	△ 520	0	0.0%	
長期預金		213,000	100,000	100,000	100,000	200,000	300,000	100,000	140.8%	
流動資産		864,118	754,744	660,953	695,301	1,335,545	1,254,440	▲ 81,105	145.2%	
現金預金		331,398	432,071	419,003	501,651	1,161,968	1,125,548	▲ 36,420	339.6%	
未収入金		149,116	184,037	216,480	165,700	136,599	90,831	▲ 45,768	60.9%	
徴収不能引当金		0	△ 31	0	0	0	0	0	0.0%	
短期貸付金		2,118	2,117	2,117	2,117	3,767	4,217	450	199.1%	
短期有価証券		347,901	99,977	0	0	0	0	0	0.0%	
仮払金		0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
前払金		1,817	1,658	348	687	646	1,693	1,047	93.2%	
修学旅行費預り資産		31,768	34,915	23,005	25,146	32,565	32,151	▲ 414	101.2%	
資産の部合計		10,947,630	10,569,809	10,270,866	10,367,087	10,714,678	11,027,233	312,555	100.7%	

科目	年度	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	前年比	対5年前比
負債の部									
固定負債		2,221,271	1,908,462	1,776,463	1,695,913	1,771,142	1,594,531	▲ 176,611	71.8%
長期借入金		826,490	728,113	629,374	532,535	748,550	641,625	▲ 106,925	77.6%
退職給与引当金		1,394,781	1,150,364	1,119,287	1,060,150	958,547	923,896	▲ 34,651	66.2%
長期未払金		0	29,985	27,802	103,228	64,045	29,010	▲ 35,035	0.0%
流動負債		931,306	917,573	917,816	966,791	927,643	1,207,158	279,515	129.6%
短期借入金		112,764	99,142	99,339	100,139	135,235	108,825	▲ 26,410	96.5%
未払金		147,313	193,350	179,610	193,924	143,804	460,533	316,729	312.6%
前受金		572,371	518,955	543,202	555,502	531,287	522,403	▲ 8,884	91.3%
預り金		67,090	71,211	72,660	92,079	84,751	83,246	▲ 1,505	124.1%
修学旅行費預り金		31,768	34,915	23,005	25,147	32,566	32,151	▲ 415	101.2%
負債の部合計		3,152,577	2,826,035	2,694,279	2,662,704	2,698,785	2,801,689	102,904	88.9%
基本金の部								0	0.0%
1号基本金		16,104,649	16,128,530	16,217,599	16,283,510	16,702,081	17,024,003	321,922	106.7%
2号基本金		871,563	871,563	871,563	871,563	639,513	406,754	▲ 232,759	46.7%
4号基本金		425,000	425,000	425,000	425,000	425,000	425,000	0	100.0%
基本金の部合計		17,401,212	17,425,093	17,514,162	17,580,073	17,766,594	17,855,757	89,163	102.6%
消費収支差額合計		△ 9,606,159	△ 9,681,319	△ 9,937,575	△ 9,875,690	△ 9,750,701	△ 9,630,213	120,488	100.3%
負債・基本金・収支差額合計		10,947,630	10,569,809	10,270,866	10,367,087	10,714,678	11,027,233	312,555	100.7%

2 人員推移(過去5ヶ年[平成21年度～平成25年度]、決算年度及び次年度)

(1)教職員数推移表

(単位:人)

部門	平成21年		平成22年		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		対5年前比(H26/H21)	
	教員	職員	教員	職員	教員	職員	教員	職員	教員	職員	教員	職員	教員	職員	教員	職員
法人	-	3	-	4	-	4	-	4	-	3	-	4	-	5	-	133%
大学	95	53	102	60	104	67	102	63	97	65	92	69	92	72	97%	130%
短大	23	15	21	15	20	15	19	14	20	14	20	14	19	12	87%	93%
高校	44	13	41	11	39	9	40	7	44	6	45	8	52	7	102%	62%
中学	10	2	10	2	9	2	8	1	8	1	8	1	7	1	80%	50%
園田幼	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	100%	-
学が丘幼	7	1	7	1	7	1	7	1	7	2	7	2	7	2	100%	200%
計	182	87	184	93	182	98	179	90	179	91	175	98	180	99	96%	113%
対前年比	△ 8	△ 4	2	6	△ 2	5	△ 3	△ 8	0	1	△ 4	7	5	1		

\*学が丘幼稚園の職員には、常勤嘱託を含む(H20)

(2)学生・生徒・園児在籍者数推移表

(単位:人)

部門	平成21年		平成22年		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		対5年前比(H26/H21)	
	入学者	在籍者	入学者	在籍者	入学者	在籍者	入学者	在籍者	入学者	在籍者	入学者	在籍者	入学者	在籍者	入学者	在籍者
大学	339	1,428	354	1,408	350	1,394	402	1,418	409	1,483	393	1,524	387	1,557	116%	107%
短大	159	353	180	340	176	358	197	377	178	376	180	356	166	351	113%	101%
高校	143	498	147	446	162	440	177	475	239	566	249	657	265	742	174%	132%
中学	39	113	21	100	17	75	34	73	28	79	20	81	15	63	51%	72%
園田幼	26	52	34	60	38	68	33	69	37	70	32	70	21	51	123%	135%
学が丘幼	74	191	77	199	72	195	74	195	73	198	65	186	68	184	88%	97%
計	780	2,635	813	2,553	815	2,530	917	2,607	964	2,772	939	2,874	922	2,948	120%	109%
対前年比	△ 127	△ 92	33	△ 82	2	△ 23	102	77	47	165	△ 25	102	△ 17	74		

## (3)入試データの推移大学 実質倍率:志願者数/合格者数

大学(未来デザイン学部)

(単位:人)

年度	平成21年	平成22年	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	対5年前比(H26/H21)
入学定員	50							-
合格者	42							-
志願者数	45							-
実質倍率	1.07	-	-	-	-	-	-	-

大学(人間健康学部)

(単位:人)

年度	平成21年	平成22年	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	対5年前比(H26/H21)
入学定員	255	255	255	255	255	255	255	100.0%
合格者	419	449	487	477	503	533	510	127.2%
志願者数	917	1,121	1,373	1,632	1,602	1,603	1,530	174.8%
実質倍率	2.19	2.50	2.82	3.42	3.18	3.01	3.00	137.4%

大学(人間教育学部)

(単位:人)

年度	平成21年	平成22年	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	対5年前比(H26/H21)
入学定員	95	115	115	115	95	95	95	100.0%
合格者	111	109	119	197	198	206	188	185.6%
志願者数	125	135	152	237	259	309	245	247.2%
実質倍率	1.13	1.24	1.28	1.20	1.31	1.50	1.30	133.2%

短期大学部

(単位:人)

年度	平成21年	平成22年	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	対5年前比(H26/H21)
入学定員	210	210	210	210	210	210	210	100.0%
合格者	252	253	229	304	250	239	197	94.8%
志願者数	279	282	247	328	292	269	207	96.4%
実質倍率	1.11	1.11	1.08	1.08	1.17	1.13	1.05	101.7%

高等学校

(単位:人)

年度	平成21年	平成22年	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	対5年前比(H26/H21)
募集定員	320	320	320	310	270	270	270	84.4%
合格者	922	984	964	1,066	1,119	1,200	1,325	130.2%
志願者数	924	986	967	1,070	1,121	1,202	1,327	130.1%
実質倍率	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	99.9%

中学校

(単位:人)

年度	平成21年	平成22年	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	対5年前比(H26/H21)
募集定員	50	60	60	60	60	60	60	120.0%
合格者	41	22	19	34	29	22	19	53.7%
志願者数	45	27	28	38	30	26	26	57.8%
実質倍率	1.10	1.23	1.47	1.12	1.03	1.18	1.37	107.7%

園田学園幼稚園

(単位:人)

年度	平成21年	平成22年	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	対5年前比(H26/H21)
募集定員	35	35	35	35	35	35	35	100.0%
合格者	27	35	38	36	37	32	21	118.5%
志願者数	27	35	38	36	39	32	21	118.5%
実質倍率	1.00	1.00	1.00	1.00	1.05	1.00	1.00	100.0%

学が丘幼稚園

(単位:人)

年度	平成21年	平成22年	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	対5年前比(H26/H21)
募集定員	70	70	70	70	70	70	70	100.0%
合格者	77	79	72	78	73	65	68	84.4%
志願者数	82	79	82	89	97	70	70	85.4%
実質倍率	1.06	1.00	1.14	1.14	1.33	1.08	1.03	101.1%

合計

(単位:人)

年度	平成21年	平成22年	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	対5年前比(H26/H21)
入学・募集定員	1,085	1,065	1,065	1,055	995	995	995	91.7%
合格者	1,891	1,931	1,928	2,192	2,209	2,297	2,328	121.5%
志願者数	2,444	2,665	2,887	3,430	3,440	3,511	3,426	143.7%
実質倍率	1.29	1.38	1.50	1.56	1.56	1.53	1.47	118.3%